

# 愛知県立一宮工科高等学校で防災講座を行いました

令和8年6月4日（木）、愛知県立一宮工科高等学校で都市工学科2年生9名に水害と地震の防災講座を行いました。この講座は、都市工学科の授業カリキュラムに組み込まれており、今年で7年目となります。4回に分けての実施で今回が初回でした。

水害の講座では、「新たな防災気象情報」の運用に伴い改良したVRによる浸水疑似体験で水害の恐ろしさを学び、伊勢湾台風A | 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験や避難行動や備蓄品などを学ぶA | 水防災カードクイズを行いました。

地震の講座では、この地方に甚大な被害をもたらした135年前の濃尾地震や令和6年能登半島地震など過去に発生した地震、映像・実験を通して液状化現象の仕組みや周期による建物の揺れの違いなどを学習しました。

講座を通して、「1分1秒が命取りになるので、早めの避難を心がけたいです。」「実験やVRで楽しく学べて、前よりも災害を身近に感じられたのでためになりました。」などの感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

水  
害



地  
震

